

社会福祉法人バプテストめぐみ会

新型コロナウイルスの感染拡大防止の取り組み

平素は当法人の運営にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの感染が拡大する中、当法人としましては、特別養護老人ホーム及びデイサービスを運営するにあたり、以下の感染防止対策を実施し、引き続き感染予防に努めてまいります。

施設・職員の取り組み

1. 検温の徹底

- ・ 出勤前、休憩時、退勤時に1日3回実施し、結果を記録します。
- ・ 職員及び職員の家族に37.0℃以上の発熱ある場合は解熱後7～14日間出勤停止とします。

2. 常時マスク着用

- ・ 飛沫感染防止のため、終日マスク着用を徹底します。顔が見えにくく表情がわかりにくいと思いますが、できるだけ明るく細目に入所者・ご利用者様にお声掛けをして、コミュニケーションを図るように努めます。



3. 手指洗浄・消毒の徹底

- ・ 外出前後や各種行為の前後で手指洗浄・消毒及び館内の手すり、ドアノブ、テーブル等の消毒をします。
- ・ 送迎の都度車両のアルコール消毒をします。

4. 立入制限

- ・ ボランティア・実習生等の受け入れを中断しています。
- ・ 特養では、施設内での面会をお断りしておりますが、オンライン面会及び窓越しでの面会を実施しております。

5. 三密回避

- ・ 職員の休憩を時間差で行い、多人数にならないようにします。
- ・ 多人数による会議・研修等は中止します。

6. 換気

- ・ 特養フロアや送迎車両の換気を常に実施しています。
- ・ 換気のため一部の窓を常時5～10cm解放し、また1時間1回5～10分全開放しています。



7. 仕切り板設置

- ・ 職員間の飛沫の飛散を防止するために事務所のデスクにはアクリル板で仕切りしています。

新型コロナウイルスに関するデイサービスの考え方

新型コロナウイルス感染症は、特にお年寄りや基礎疾患をお持ちの方にとって、リスクの高いものであると言われています。新型コロナウイルスによる感染が広がる中、外出自粛が唱えられることにより、生活が不活発になり、高齢者にとっては「動かないこと（生活不活発）」による健康への影響が危惧されます。

「生活不活発」により、フレイル（虚弱）が進み、心身や脳の機能が低下していきます。自宅に閉じこもり動かない時間を減らし、少しでも体を動かし、フレイルを予防しましょう。

●閉じこもりによる認知症状の悪化

デイサービスを利用しないことにより、生活リズムが変わり、昼夜逆転したり、他者との交流が激減しコミュニケーションをまったくとらなくなったことにより、認知症状が悪化するリスクがあります。

●”動かない”ことによる身体機能の悪化

デイサービスを利用することで頭や体を動かす機会や、運動の時間がご確保できます。デイサービスではご本人の身体能力に応じた個別機能訓練をじっしししており、負担のなく安全な運動機会が確保できます。しかし、長期間休むことにより身体機能が低下し、自宅で立ち上がりが難しくなり、転倒して骨折した方もいます。歩行が不安定になり杖や車椅子が必要になった方などもいます。ご高齢者が長期間自宅に閉じこもりがちな状態で生活すると、通常に生活している以上に筋肉量が失われてしまいます。特に下肢（下半身）の筋肉は大きいので、活動量が低下すると立ち上がりや歩行が不安定になりやすいです。

●”人と会わない”ことによる精神状態の悪化

ただでさえコロナウイルスによる不安が大きくなっています。身近にご家族がいれば良いですが、独居の方、高齢夫婦だけで暮らしている方が多数おられます。相談相手、話し相手がないのは、つらいものです。長期化すると、精神状態が悪化するリスクが高まります。人と会って話すことがいかに大切かということ、このようなときに痛感します。

●生活状態の悪化

デイサービス利用中は、入浴、食事、トイレなどのサポートが受けられますが、それらがなくなったことにより「1ヶ月以上、入浴していない」「1ヶ月以上、外に出していない」「偏った食事しかとっていない」といった方々が増える傾向にあります。

このような方々にサポートが行き届くよう、施設の運営を継続しております。ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。当施設で行っております「感染対策」は、以下ようになります。

ご利用者様、ご家族様へ

デイサービスを安全にご利用いただくためのお願い

① マスク着用

昼食時や入浴時を除いて、ご自宅を出てから送迎時、館内利用時はできるだけ常時マスクの着用をお願いします。マスクは「布マスク」「不織布マスク」どちらでも構いません。ご自宅でご用意ください。マスクのない方はご相談ください。



※マスクをしているとのどの渇きに気づきにくいいため、こまめに水分補給をお願いいたします。

② 1日2回の検温

・送迎時のご利用者に検温をお願いし、37.0℃以上ある場合は利用を控えていただきます。

・来所時と昼食時（必要に応じて帰りの送迎前）に、検温させていただきます。体温が37.0℃を超えている場合には、施設の判断により、利用を中止していただく場合がございます。

③ アルコール消毒

1日4回の手指消毒

1) 乗車時 2) 昼食時 3) 機能訓練後 4) 喫茶時の合計4回、アルコールによる手指消毒をお願いしております。

※アルコールに過敏な方は、施設にご相談ください。

下記の内容についても、ご理解ください。

- ・乗車時に手指の他に靴の消毒をお願いいたします。
- ・送迎車両のご利用者の乗員を減らし数回に分けて送迎対応しております。そのためこれまでと多少送迎時間の変更が生じる場合がございます。送迎時間の変更の場合には事前にご相談をさせていただきますので、ご不都合がある場合には、施設にご相談いただけますよう宜しくお願い致します。
- ・送迎はできるだけ密にならない人数での送迎としており換気もしておりますが、できるだけ送迎中の会話は控えていただけますようお願い致します。
- ・施設内は定期的な換気のため冷房の効果が落ちることもあり、夏季においてはご利用者様にはできるだけ通気性のよい衣類の着用をお願いします。